
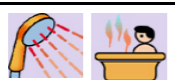
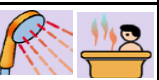




入院診療計画書

経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられる ()様へ

2 部 印刷
1 部：患者ファイル
1 部：患者様用

病名 年齢 生年月日: 薬剤師
 症状 受持看護師 病棟 管理栄養士

| | 手術前日 | 手術当日 | 1日目 | 2~3日目 | 4日目 | 5日目 |
|-------|---|---|--|--|-----|--|
| 目標 | 安心して手術をうけることができる | 不快なく過ごすことができる 睡眠が十分とれる | 不快なく過ごすことができる 自由にならだを動かしたり、歩行できる 睡眠が十分とれる | 尿道の管を抜いたあと、排尿に大きな問題がない 退院後の生活に不安がない | | |
| 食事 | 入院時から病院食がです  | () 時から食べるできません () 時から水分もとることができません 手術後は翌朝から水分が自由に、食事は翌日から の予定です | 朝から水分をとってもかまいません 昼から普通食の予定です (状態に応じて治療食が です。) | 普通食がです(状態に応じて治療食が 出ます) | | |
| 安静 | 自由です | 術後、翌朝までベッド上で安静に いただきます | 朝、洗浄が中止になり徐々に歩行 することができます | 自由です | | |
| 清潔 | 入浴・シャワー浴が できます  | | 看護師が体を拭きにまいります | 尿道の管を抜いたあと、入浴・シャ ワー浴することができます | | 入浴・シャワー浴が できます  |
| 排泄 | | 手術後、尿道に管が入ったまま病室へ 帰ってきます。再発予防と管が つまらないために膀胱内を点滴 のように洗います。このため、多 少の尿意がありますが、心配あり ません。非常に強く感じるとき にはご相談ください。 | 尿道に管が入っています  | 尿道の管を抜く予定です。 排尿時に多少の血尿、痛み、頻 尿、出にくい感じはありますが、 心配ありません。ひどいときは ご相談ください。 | | |
| 薬 | 現在飲んでいる薬は場合により、中 止になることがあります 寝る前に下剤を飲みます 薬剤師より薬に関する説明があり ます お薬などのアレルギー歴がある 場合は医師または看護師にお知 らせください | 現在飲んでいる薬は場合により、中 止になることがあります (薬剤師より薬に関する説明があ ります) | | | | |
| 血液検査 | | 術後、血液検査をすることがあり ます | 血液検査をすることがあります | | | |
| 治療・処置 | リストバンドを装着させていただきます | 手術は <input type="text"/> : <input type="text"/> からの 予定です 朝、浣腸をします 手術着に着替え、点滴をします 手術室入室30分前に準備の筋 肉注射をします 車イスで手術室にいきます 点滴は翌朝まで持続します 尿道に入った管より腫瘍の再発 予防の薬を入れることがあり ます | 点滴を行ないます  | 尿道に入った管より腫瘍の再発 予防の薬を入れることがあり ます | | |
| 必要物品 | 紙オムツ(カバータイプ) 2枚 バスタオル3~4枚 | | |  | | |
| 教育指導 | 医師により手術について説明があ ります 手術・検査同意書に署名し、看 護師に渡してください  | | 水分を十分にとってください  | 退院可能、退院指導 排尿時に多少の血尿、痛み、出 にくい感じ、頻尿、微熱があ りますが、心配ありません。 ひどいときは電話や外来受診 にてご相談ください。出血の あるときはアルコールはさけ てください。 水分を十分にとり、排尿をが まんしないようにこころがけ てください。 (/) に泌尿器科外来 にきてください | | |

※上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください

※ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください。

- ◇総合的な機能評価◇ 評価対象外
- 日常生活動作 問題なし 要経過観察
 - 認知機能 問題なし 要経過観察
 - 意欲 問題なし 要経過観察

※ 特別な栄養管理の必要性 有 無

主治医 印
又は署名
私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました。

年 月 日 患者 又は 親権者・親族等サイン (続柄)